

Communication on Progress

■対象期間: 2014年2月から 2015年1月

■トップステートメント

私は企業の代表者として、国連グローバルコンパクト(UNGC)が提唱する 10 原則に伴う活動を継続して支持し、実行します。また、この活動を通して、持続可能な社会に貢献してまいります。

2015年 3月11日

上田 昭憲

■人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
国籍、性別、障害者などに対する差別、偏見の排除	○1 名の盲目方の採用	女性の雇用を促進する。

■労働分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
職能レベルの基準作りと運用	△職務レベル及びそれに要求されるスキルの明確化については現在策定中。	分野ごとに必要な資格スキルの明確にする。

■環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
-------------	-------	-------------

消費電力3%削減	○太陽光パネルやLED照明の導入により前年度より30%削減。	LED照明等の省エネ機器の導入、消費電力のモニタリング等を検討し、更なる節電活動を進めていく。
----------	--------------------------------	---

■腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
官公庁等の入札に関する談合への関与禁止	○入札物件に対しての直接応札は数件に止まったが、当社の姿勢を業界内に周知させることはできた。	継続して活動を進めていく。また、この活動主旨をすべての取引に展開していく。

■その他の活動(社会貢献・組織活動への参加)

サマーコンファレンス2014内で行われたUN MDGsに参加。

当社社長が朝霞青年会議所の2015年度理事長を務めるため各活動に積極的に参加。

■このCOPの報告内容は、国連グローバルコンパクトのWEBサイトと自社WEBサイトにて掲載する。

以上